



- ◎ 3D 構造のクッション性
- ◎ 軽量で通気性に優れています
- ◎ 長時間の弾性を保持します
- ◎ 切り替えテープとして使用可能
- ◎ 厚みや幅のアレンジが可能

<クッションニットの活用例>

椅子やベッドのシートのクッション材
シューズのアップー材として幅広く使
用されております

使用箇所：体圧分散をさせて重力や衝
撃を和らげることが可能

クッションニットテープ

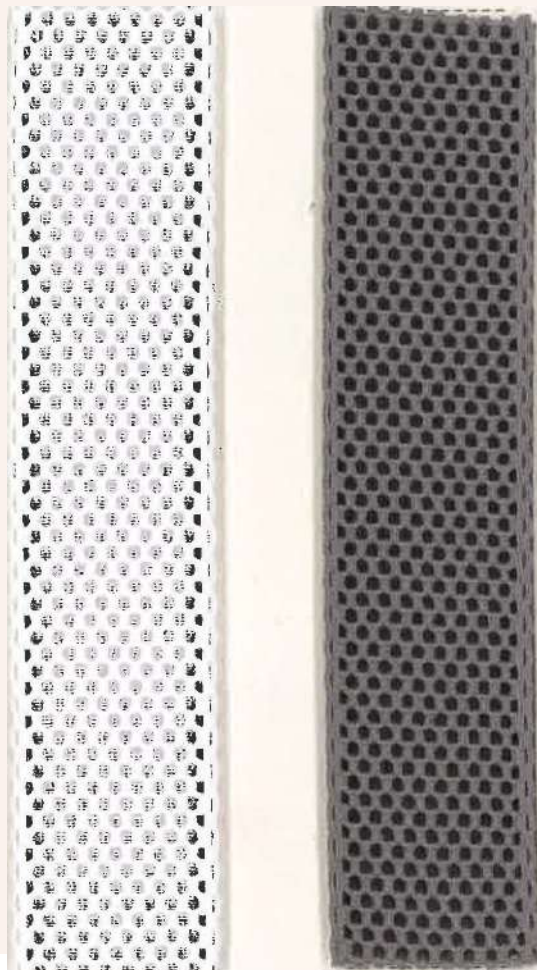
BT-CS3

POLYESTER 100%

25mm

C/#01

C/#47



● バッグ肩ベルトのクッション



● シューズのアップー材



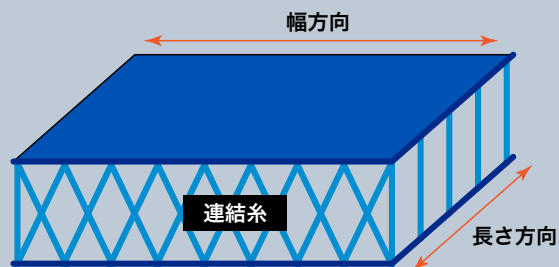
● 競技用ヘルメットの緩衝材



● フェイスガード長時間着用の圧力を軽減

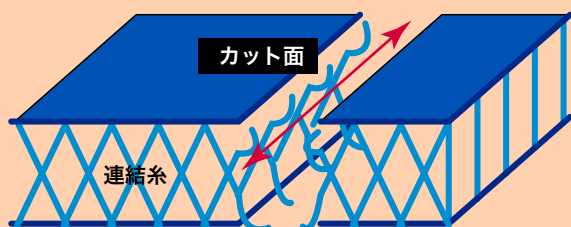


立体編みの構造

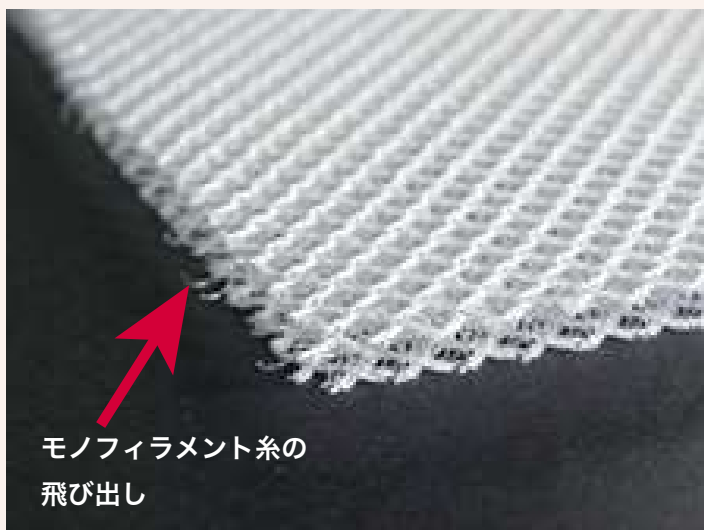


立体編みのクッション性は、上図の真ん中「連結系」が表と裏をつなぐ編み構造をし、なおかつ仕上げによって垂直になることでクッション性が保持されます。「連結系」の太さで柔らかさが比例します。(細い＝柔らかい、太い＝硬い)

立体編みのカット面



立体編みの連結系はクッション性のため、単糸として太いモノフィラメント糸を使用しております。そのカット面は、上図の「連結系」がカットされ、右写真の様に糸の飛び出しがあります。



**クッションニットテープは以上から
「長時間の弾性を保持し」
「切り替えテープとして使用可能」
です**